

令和6年度沖縄域外競争力強化促進事業費補助金の成果概要

事業実施主体	株式会社Grancell（旧社名：T&G Holdings 株式会社）
プロジェクト名	沖縄発・先進的再生医療細胞培養加工サービスの産業化
事業内容	高い成長が期待される再生医療分野で、独自の優れたヒト脂肪由来幹細胞培養加工技術と超低分子ヒアルロン酸（ヒアルロン酸4糖、以下「新HA4」）を融合させ、沖縄発で、より安全で有効性の高い先進的な細胞培養加工サービスを実用化・商用化する。
今後の計画	令和6年度：CPC施設の導入設置 令和7年度：PMDA許可取得 国内向け72例、県内 90例 令和8年度：国内向け108例、県内 180例
最終目標と現状	最終目標) 令和11年度までに、脂肪由来幹細胞の培養加工受託サービスの売上高は10.0億円 現状) 施設整備が完了し、商業用生産体制が整った。また、培養スペシャリストの育成を行っている。
補助事業の効果	事業内容 厚生労働省の認可取得にあたって求められる清潔度が担保された細胞加工施設を構築するため、既存の室内に内壁・天井と気圧制御設備等を設置した。 その内、最も清潔度の高い培養加工室に、インキュベーター12台と細胞加工に必要な機器類を搬入した。 全ての機器を搬入後、清潔度を測定し基準を満たした事から、商業用生産可能な細胞加工施設（CPC）として機能する設備が完成し、供給体制が整った。 これをもって、今後は主に変形性膝関節症、慢性疼痛、呼吸器疾患等の治療への活用を目指していくこととする。

写真・図

ダクト配管設備



CPC施設整備後



電気設備

